

飛一だより

家庭・地域と学校のかげはし

飛渡第一小学校だより

令和6年6月10日号



ホームページ公開中

「飛渡」を感じる

校長 大平 智子

飛渡第一小学校では「ふるさと環境学習」に取り組んでいます。5月は、その大きな柱の一つである「ブナ林体験」が行われました。児童が学校紹介で自慢する活動の一つです

そんな「ブナ林」は、4月の初めには、まだ岩肌が見える灰色の反り立つ斜面でした。それが遠目にもわかるほどに日に日に薄緑の芽が膨み、5月の初めには、若葉が茂り、徐々に「林」らしい姿に変わりました。

「ブナ林体験」を行うにあたり、多くの地域の方が「ブナ林プロジェクト」として、前もって何度もブナ林に足を運び準備をしてくださっていました。迷わないように途中に目印をつけたり、滑ったり躓いたりしないように枯れ葉や折れた枝を片付けたり、山道を整備して下さいました。また、頂上から飛渡地域の景色がよく見えるように、ロケーションのいい場所を選び、斜面の枝を切ってくださいました。

おかげで、児童はけがもなく、ブナ林の中で思い思いの遊びに夢中になり、全身で飛渡の自然を感じることができました。山の上から、雄大な自然に囲まれている飛一小を確かめ、学校に向かって大きな声で「おーい。」と何度も叫んでいました。

飛一小の周りには、緑豊かな自然が広がっています。それは、本当に美しく、尊いものだと感じます。でも、それはただ「ある」のではなく、そこに住む人々がそれを「すばらしいもの」と認識し、大切に思い、守り、伝えようとすることによって、児童が価値あるものとしてそれに触れ、楽しみ、心地よさを実感できるのではないのでしょうか。

「ふるさと環境学習」は、まだまだ多様な活動を計画しています。どの活動も児童が地域の自然とかかわりながら飛渡の豊かさに触れ、楽しみ、実感できる活動です。そして、そこにある人々の営みや見えない努力を感じ取ることで豊かな心が育まれていくことでしょう。

創立150周年をきっかけとして、これらの活動を振り返り、当たり前のようにある飛渡の豊かさを子どもたちと一緒に確かめてみたいと思います。



学校の活動の様子から

多くの方に支えていただいています。ありがとうございます。



【5/10 とおか市で昔語り】
(6年生)



【5/11 廃品回収・屋外作業】



【5/15 情報館見学】



【5/16 ヨモギ処理】



【5/17 避難訓練】



【5/21 読み聞かせ】



【5/22 枝豆苗植え】



【5/28 後山小交流会】



【5/30 田植え】



【5/31 プール清掃】

◇定期的に、市の学校相談員、県のスクールカウンセラーが学校を訪問します。学校のことやお子さんのことなどで心配事や聞いてほしいことがある方は、遠慮なく学校(養護教諭または教頭)にご連絡ください。
面談は、児童、保護者のいずれも申し込めます。

【6月の主な行事】

5日(水)	全校漢字テスト	18日(火)	読み聞かせ 学校生活アンケート
9日(日)	創立150周年記念大運動会 飛渡ふれあい運動会	19日(水)	スクールカウンセラー訪問日
10日(月)	振替休業日	20日(木)	わら細工の会③ 読書旬間(～30日)
11日(火)	児童朝会	21日(金)	相談員訪問日 プール開き(予定)
12日(水)	全校計算テスト 3・4年生社会科見学	22日(土)	田毎の月(昔語り)
14日(金)	眼科検診	25日(火)	中条中学校区民生児童委員訪問
17日(月)	1・2年生後山小学校訪問	28日(金)	6年生租税教室